

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 交通安全施設維持管理事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	住環境が整備された住みやすいまちづくり	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	49,863		基本施策3	交通環境の整備	平成28年度	-
									平成29年度	-
									平成30年度	-
							施策2	交通危険箇所の安全対策を推進します	平成31年度	-
								平成32年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		77,985

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								77,985

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 機器保守点検 (ユーカリが丘駅) 安全施設維持補修工事 (街灯・区画線など) 47箇所 安全施設設置工事 (街灯・区画線など) 40箇所</p>	<p>(事業の目的) 交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮しています。また、民有地に設置されている施設について、地権者からの撤去要望が多くなっています。また、電気料金 (燃料費調整額) の動向が不安定な状況が続いています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・平成29年度から、自治会管理街灯が市へ移管されましたが、LED化により電気料金が減額となります。 ・施設の維持管理、保守点検に係る経費の一部をを公共施設包括管理に移行しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 平成29年度から、自治会管理街灯が市へ移管されましたが、LED化により電気料金が減額となります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	60,693	76,923	△16,230
13	5,292	10,066	△4,774
15	11,000	11,000	0
16	1,000	1,000	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	77,985	0